

2 . 7 月 1 日 の 大 雨 に よ る 災 害

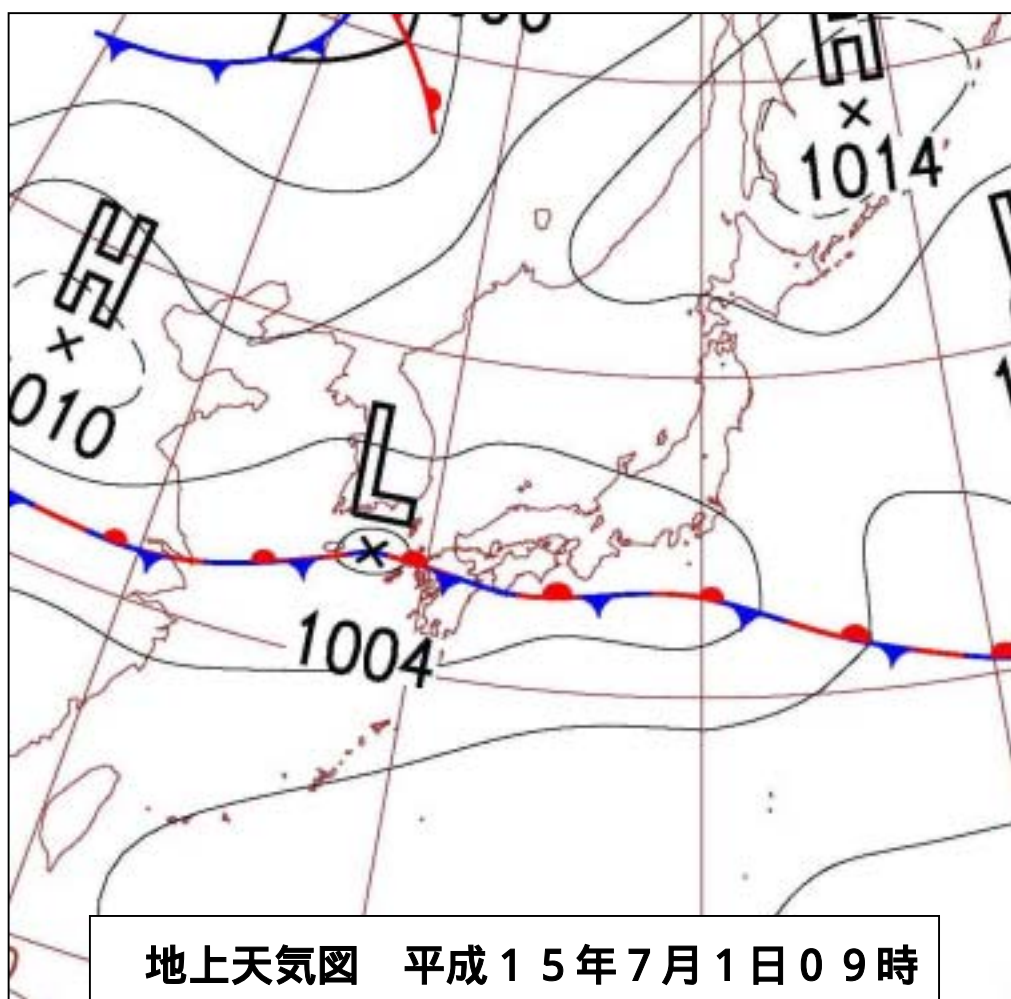
(1) 気 象 概 況

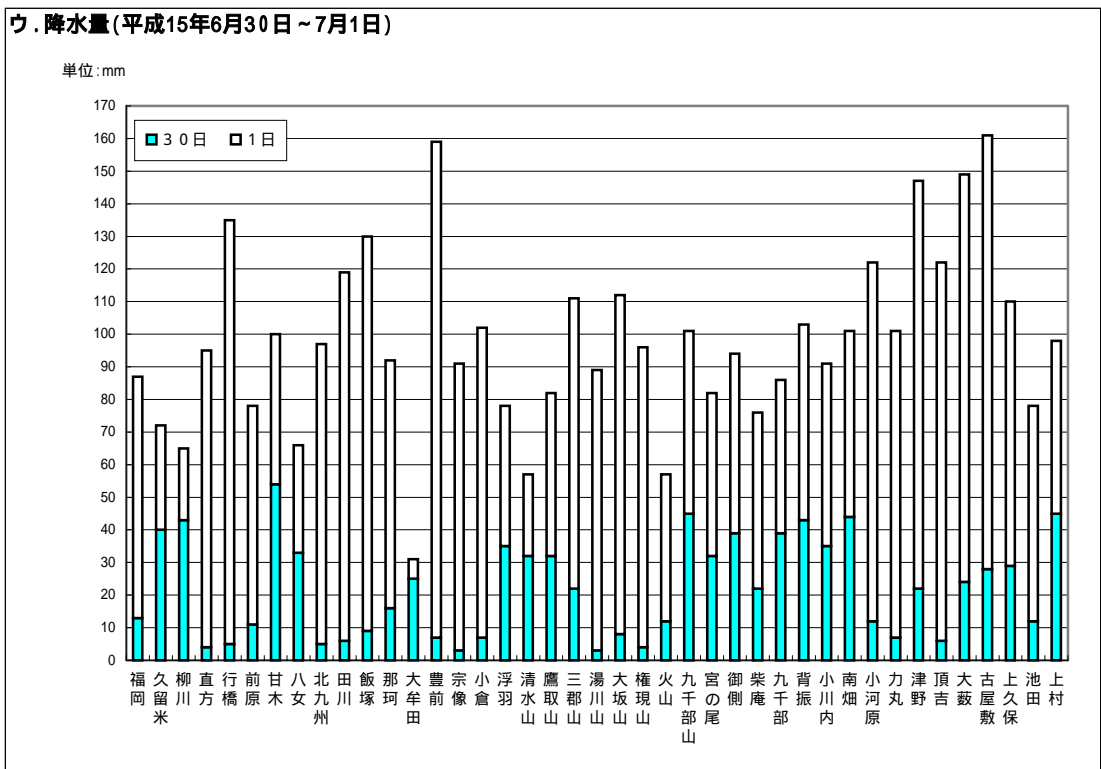
ア . 天 気 概 況

九州北部付近に停滞していた梅雨前線上を、東シナ海から低気圧が東進し、7月1日の日中九州北部を通過した。このため、福岡県では6月30日夜から7月1日にかけて、局地的に激しい雨が降り、添田では24時間の降水量が150mmを超えた。2日間の総雨量の多い地点は、添田156mm、行橋144mm、英彦山134mm、頂吉124mm、太宰府109mm、甘木108mmなど。

6月30日の日降水量の多い地点は、甘木56mm、久留米51mm、耳納山51mm、九千部山38mmなど。7月1日の日降水量の多い地点は、行橋140mm、添田131mm、飯塚119mm、頂吉117mm、英彦山104mmなどであった。

また1時間降水量の多い地点は、柳川33mm、久留米32mm、宗像31mm、耳納山29mmなどであった。





工. 降水量分布図

